

## ここが知りたい！ 米沢市立病院紹介

## ⑧ ☆循環器内科編☆

じゅんかん きないか

今回は、循環器内科の診療について、第一内科長の平カヤノ医師（写真：前列左）にお話を聞いてみましょう。

**Q** 循環器内科では、どんな病気を治療するのですか？

**A** 大きく分けると、下記の3つの心臓疾患を治療しています。

- ①狭心症(心臓の筋肉を養う血管が細くなる)や心筋梗塞(心臓の筋肉を養う血管が詰まる)などの虚血性心疾患
- ②心筋症(心臓の動きが悪くなる)や弁膜症(血液を流したり止めたりする弁が悪くなる)、肺疾患などによる急性・慢性心不全
- ③脈が遅い、早い、動悸がするなどの不整脈疾患

**Q** 不整脈の治療には、どんなものがありますか？

**A** 原因にもよりますが、遅い脈の治療にはペースメーカーの植え込み手術を行います。これにより、突然死や心不全の予防が期待できます。逆に病的な速い脈には、不整脈の源にカテーテルで高周波電流を通電する心筋焼灼術(カテーテルアブレーション)が行われます。治療によって根治可能な不整脈があり、生活の質(QOL)が向上します。どちらの治療も、治療の適応があるか十分に調べて行う必要があります。

◆問合せ／市立病院総務課経営企画室 ☎22-2450 ◆ホームページ／ <http://yonezawa-city-hospital.jp/>

※「ここが知りたい！米沢市立病院紹介」は、毎月1日号に掲載します(10回連載)。



【写真】

科長 渡邊 達也 医師(前列右)  
医長 藤野 彰久 医師(後列左)  
医長 上北 洋徳 医師(後列右)